

ひめじ市民法律事務所

市民法律だより

暑中お見舞い申し上げます。

今年の夏は、岡野大嗣さんの「たやすみなさい」（2019年10月・書肆侃侃房）から。

なながつはしちがつのあだ名そうよぶと夏の方から近づいてくる
アンプ使わないで掻き鳴らすエレキギターの音は初夏になじむね
付かなくて燃やした花火の燃え方がきれいでどうしたらいいんだろう
好きだった曲を好きなまま歳とおんなじ歌詞に何度でも泣く
近い過去の遠い場所での戦争のさっき習った黒板を消す
だれもないロングシートに正座して子供のぼくが海を見ている

詩と歌はいいですね。夏、ギター、花火、海。そして、いま、そこにある戦争。

香港の裁判所は、今年5月10日、2019年の反政府デモで歌われた曲の演奏などを禁じるよう求めた政府の申立てを、認める判断を下しました。「歌が武器として使用される可能性がある」というのです。「願榮光歸香港」（YouTube）は、「天安門」と同じで、この地では聞けても彼の地では聞けません。恐怖と戦争はコインの表裏、そうならないためのしたたかさ。絶対譲れないこと／それは法律事務所の普段の仕事とシームレスにつながっていることと、歌に暴力を振るう制度の国と平和裏に共存すること。難しい時代。

暑い夏がやってきます。

皆様が猛暑の時節を涼やかに過ごせますよう祈念して、夏のご挨拶と致します。

2024年（令和6年）7月

所員一同



発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

弁護士 平田 元秀

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<https://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

コンテンツ

暑中見舞い	1
弁護士の小話	2
つれづれなるままに	3
アンケート	3
事務所行事	4
編集後記&休みのお知らせ	4

戦争と芸術と独裁と

平田元秀

夏は、この前の戦争のことを思います。

私たちにとっては、武力でひとの国を攻めて、強いものが勝ちという、そんなことで突き進んで、嫌われて、悪い国とばかり手を組んで、嫌われ、責められ、最後は原爆まで落とされた、そういう過ちは、二度と繰り返してはいけないうと、それを思いつつ、墓参りをする季節です。

国連は、もう戦争はごめんだという、共通の思いから作られたものでした。「われら連合国の人民は、われらの一生のうち二度まで言語に絶する悲哀を人類に与えた戦争の惨害から将来の世代を救い、共同の利益の場合を除く外は武力を用いないことを確保」する目的を達成することを誓って、国連を作ったのです。

でも残念ながら、第二次大戦の戦勝国・安保理常任理事国の「もう戦争はごめんだ」の軽重は、それぞれのようです。

中国の憲法は、前文で、「中国の各民族人民は、…中国共産党の指導の下に、…習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想に導かれて、人民民主独裁を堅持し、…我が国を富強、民主的、文明的、調和のとれたきれいな社会主義国家として建設し、中華民族の偉大なる復興を実現するであろう。」と書いています。人民に、きれいな国家の建設のため、権力を分立させず、一党が指導し、主席個人の主義思想に従うことや、制度維持のために闘争することを義務づける憲法です。

中国と言えば、6月に大阪・中之島の東洋陶磁美術館にてかけました。

これまで、陶磁を専門に扱う美術館としては、丹波の兵庫陶芸美術館、有田の九州陶磁文化館、ソウルのサムスン美術館 Leeum を訪ねたことがありましたが、来てみると、大阪弁護士会館の川向かい。こんな近場にありました。

南宋時代の油滴天目茶碗（建窯産・国宝）（写真左上）、北宋時代の青磁のお盆（汝窯産）（左下）、明時代の飛び青磁の花生け（龍泉窯産・国宝）（右上）、紀元前5世紀に作られたという灰陶で布目の文様の「杯」（右下）、いずれも、

気品のある、深い、見飽きない、ため息の出る、美しさです。とくに、右下の「灰陶布目文杯」は、古代中国の春秋時代の作品です。とても洗練されています。

あらためて、近代以前の中華文明・王朝の盛



衰と近代以降のわが国が東アジアにしたこと、そして現在の中国を思います。

一方ロシアはご承知の通り、侵略戦争のまったただ中です。プーチンは、6月、サンクトペテルブルクで、現下の経済開発の課題について演説しました。途中、司会者カラガノフは、ロシアで進む戦争経済化、軍産複合体開発を念頭に、「ロシアの理想的モデルを権威主義的社会資本主義と呼びたい。」といい、このやり方を、「政府は雄鶏が鳴いたときにやり始めた。」として、プーチンを雄鶏に例えた発言をしました。プーチンは、「雄鶏をスープに送ってやる。」と冗談で返しつつ、経済学はある程度科学であるが、ある程度芸術でもあるとのカラガノフの発言を肯定しました。芸術は、本質的に個人技です。政治でそれやると、皇帝制あるいは寡頭制となります。

皇帝や党・軍に社会をひれ伏させ、その権威によって、人民や民族を突き動かし、きれいな国を作る、そんな社会の方が効率的で強いのでしょうか。でもその行き方では戦争が起きます。繰り返されます。

壊れやすいものをどう守るか。中国の美しい茶碗を、国宝にまでして守り続けてきた、この国の政治家、官僚、経済人、市民の力量が問われています。

「忘れられた巨人」

弁護士 大川 亜希



最近読んだ本で、おすすめの本をご紹介します。

カズオ・イシグロの『忘れられた巨人』

忘却の霧に覆われ、民が記憶を失っている世界で、老夫婦が何かを忘れていないことに疑問を持ちながら、遠くに住んでいるはずの息子を訪ねようと旅に出かける物語です。老夫婦は、旅の中でブリトン人やサクソン人と出会い、その諍いや共生を見ていきます。老夫婦は、霧の根源を突き止め、忘れられた（忘れたままの方が良かったのかもしれない）記憶を取り戻すか選択を迫られます。

本作は、アーサー王より少し後の時代の物語であり、竜や、騎士等が出てくるファンタジーで、物語としても素晴らしいですが、人と人との争いや、夫婦間の愛のメタファーも多くあり、読者への問題提起がある作品です。抽象的に描かれる面や、登場人物同士でも意見が対立する、見え方が異なる

など、対立・対比が多く描かれており、物語の中の問題提起に対し、読者が自由に考えることができるようになっています。共同体の記憶という大きなテーマで、民族間の相容れない部分、忘れざる（許されざる）記憶を描きながらも、夫婦間の忘れる（許す）ことで癒される傷も描かれます。夫婦は最小の社会、共同体であることを考えれば、ささやかな希望を持ち続けられる物語だったと思います。読み終わったときには、忘れられた巨人が何なのかを理解し、私たちはどうあるべきなのか考えることができる作品です。

読むペースがどんどん加速していき、読み終わりには、本当に面白かったと思いました。読んだ人同士で、どう解釈したか、どういう風に思ったかを話し合いたい本です。読むタイミングでとらえ方が変わる作品だと思うので、また再読してみたいです。

事務所員アンケート

- ①今最も楽しみにしていることは何ですか？
②あなたを、笑わせたり楽しませてくれるのは何ですか？

- ①夏山登山。今年は、立山。室堂で温泉に浸かり、新室堂乗越から登るルートで奥大日岳を目指します。
②孫からかかってくるLINE電話。電話に出た途端、かけてきた本人が照れて、そこから画面越しにブロック遊び、貼り絵遊びなどを一緒にします。

【平田】

- ①実家に柴犬がいるので、お盆に実家に帰って、柴犬と散歩に行ったり、りんごをあげたりするのが楽しみです。
②お笑い芸人のNON STYLEや、サンドウィッチマン、東京03 が好きで、それぞれ YouTube の公式チャンネルなどで動画を見て楽しんでいます。

【大川】



- ①祝デビュー 30 周年 GLAY EXPO!!
スキズ (Stray Kids) のカムバ&ワールドツアー!!
②アプリ「みてね」にアップされる孫の写真や動画（何気ない日々の様子や成長が楽しくて可愛い!!）
ライブで叫んで思い切り発散すること（夢は孫と三世代での参戦）
推しの MV やコンテンツを観ている時 【美】

- ①嵐の復活 Live ✨
②昨年に引き続き、家の断捨離と掃除に、はまっています。最近、高圧洗浄機を購入。外壁が、みるみる白くなるのが気持ちよくて楽しいです。家が綺麗になると、良いこともやってくる？ 【M】

- ①朝 8 時から放送されている朝ドラ「虎に翼」朝のルーティンをこなしながら観て、出勤しています。事務局の間でもその話題で盛り上がっています。
②姪っ子が飼っている犬の「大福」です。犬の苦手な私にも寄ってきてくれる、なでさせてくれるかわいい奴です。 【ひ】

「お花見&観桜会」

4月8日に、事務所の恒例行事となっているお花見に行ってきました。今年は、寒の戻りで開花予想が大きく外れ、予定していた日程を2週間ほどずらすことになりました。

場所は、今年も姫路城。

でもなんと言っても、1月から、大川亜希弁護士を迎えたことで、これまでの事務所の行事も一つ一つが新鮮です。その大川弁護士から、「鳩が怖い」という話は聞いていて、「鳩、います?」「う〜ん、動物園にはいるかもしれませんが、お弁当を食べる場所には、いないんじゃないですか?」「それは鳩が怖くないから、見えてないんだと思います」など…面白いやりとりも、とても新鮮です。

実際、鳩はいまして、遭遇した時の大川弁護士が、本当に可愛いんです。

(大川先生、すみません🐦)



お昼に桜の下で美味しいお弁当をいただいた後、併設の姫路動物園に入園し、三の丸広場を散策して、昼の部は終了しました。



さて、事務所に戻って、仕事を片づけた後、夜の部（観桜会）に出掛けました。

今年は、韓国料理のお店に行ってきました。駅前にある「パラム韓」というお店です。

韓国が好きな女子は多いと思うのですが、実際、うちの事務所の大多数の女子が、韓国ドラマが大好きですし、私も韓国コスメが大好きです。「ドラマの中でも、〇〇よく食べるよね」「韓国行くなら、〇〇に行きたい」など、とても盛り上がりました。

お料理は、特にサムギョプサル（油が落ちやすいような鉄板になっていました）と海鮮チヂミが美味しくて、1日限定4食の参鶏湯もオススメです。

駅近なので、ぜひ寄ってみてください。

大川弁護士を迎えて、これからの事務所行事も楽しみです(^^)。

(M)

編集後記

第29号「市民法律だより」をお読みいただき、ありがとうございます!

本号からは、新しく大川弁護士のコーナーを設けています。どのようなコーナーになっていくのかは今後楽しみにしててくださいね。

最高気温は毎年上昇を続け、今年は何度を記録するのでしょうか。夏生まれの私ですが、暑さが苦手で、全ての意欲が奪われてしまいます。体にある暑さへの苦手意識を何かしらで克服出来るように考えたいものです。簡単な方法として、アイスノンをして寝る。通気性が良く、吸湿性・速乾性のある衣服を着る。お酢を活用した食べ物・飲み物をとるなど工夫したいですね。

暑い日がまだまだ続きますが、皆様どうぞ自愛ください。(ひ)

〈事務所お休みのお知らせ〉

8月13日(火)~14日(水)

お盆休みのため、お休みとさせていただきます。

